

# 平成22年度特別会計 歳入歳出決算審査報告

## 特に留意すべき事項

### ◆東海村国民健康保険事業特別会計

- (1) 国民健康保険税の不納欠損額は前年度に比べ減少したものの、収入未済額は増加している。国民健康保険事業の維持・税の公平負担の観点からも、収納率向上に一層の努力をすべきである。
- (2) 保険給付費は、前年度比4.1%の増である。給付費増の要因を分析し、効果的な対策を講じるよう努力すべきである。また、引き続き疾病予防のための各種健診や保健指導の充実に努力されたい。

### ◆東海村後期高齢者医療特別会計

- (1) 保険料の不納欠損・収入未済が増加しないよう保険料徴収に一層の努力をすべきである。

### ◆東海村介護保険事業特別会計

- (1) 保険料の不納欠損・収入未済が増加しないよう保険料徴収に一層の努力をすべきである。
- (2) サービス利用者の割合は、認定者総数比で86.4%である。利用者の生活満足度の実態とともに、未利用者（13.6%）の生活状況把握に努め、介護生活の肉体的・精神的苦痛の軽減支援に努められたい。

### ◆水戸・勝田都市計画事業東海駅西土地区画整理事業特別会計

- (1) 昭和48年に事業計画が決定されてから、37年が経過しているので、早期清算に向けて引き続き努力されたい。

### ◆水戸・勝田都市計画事業東海駅東土地区画整理事業特別会計

- (1) 早期清算に向けて引き続き努力されたい。

### ◆水戸・勝田都市計画事業東海駅西第二土地区画整理事業特別会計

- (1) 事業が最終段階にきている。早期清算に向けて努力すべきである。

### ◆水戸・勝田都市計画事業東海中央土地区画整理事業特別会計

- (1) 緑地保存等の事業変更は評価する。しかし、平成25年施工完了予定に対し、進捗率56.6%であり、地権者の生活設計に大きな影響を与えている。今後も地権者との丁寧な話し合い・協議を重ね事業全体のスピードアップを図るよう努力されたい。

### ◆水戸・勝田都市計画事業東海村公共下水道事業特別会計

- (1) 滞納整理に一層の努力をすべきである。

### ◆東海村水道事業会計

- (1) 未収金が14%増加している。滞納整理に一層の努力をされたい。
- (2) 久慈川水源を最大限活用して、引き続き安心して飲める水の確保に努力されたい。

### ◆東海村病院事業会計

- (1) 常勤医師の増加により入院患者数が増加し、医業収益が前年度比11.3%増となった。引き続き、地域医療の充実に向け、当初計画していた常勤医師数を確保するよう更なる努力を求め。

## 平成22年度特別会計決算特別委員会

委員長 越智 辰哉

副委員長 恵利 いつ

委員 坏 常美 高橋 昭 大名美恵子  
大内 則夫 江田 五六 岡崎 悟  
河野 健一

## 一般会計補正予算

## 東海中学校校舎や合同庁舎 (旧役場)を解体



解体される合同庁舎

一般会計補正予算では、東海中学校校舎や合同庁舎1号館等の解体工事請負費（1億1,700万円）、須和間幼稚園園舎耐震補強工事請負費（4,000万円）、自治会集会施設改修事業費補助金（1,750万円）などが計上されました。また、災害援護資金貸付金（850万円）、公共下水道事業特別会計繰出金（1億3,158万円）が増額となりました。

一方、今年度計画していた議場のカメラや音響設備等の備品購入費（2,982万円）は、大震災の復旧のための事業費に充てるため全額減額しました。